

●IKIの社会貢献活動

第49回ロボット&プログラム体験教室

狛江市立狛江第五小学校



10月14日(土)、狛江市立狛江第五小学校の放課後子ども教室(通称「KoKoA」)で、当社(IKI)社会貢献イベント「ロボット&プログラム体験教室」を開催。同校では4年ぶりの開催となった今回、6名の子どもたちが参加し、3時間のカリキュラムで車型ロボットの組み立てとプログラミングに挑戦しました。

さわやかな秋晴れとなったこの日、4年生3名、5年生3名の計6名が当教室に参加。同学年の子ども同士のペア2組、「KoKoA」スタッフと子どもの組み合わせのペア2組の計4チームで体験教室を行いました。

初めてのプログラミングソフトの操作に苦戦するチームもありましたが、自由にプログラムをつくる課題では、タッチセンサーを使ったり、ロボットをジグザクに動かしたりなど、思い思いのプログラムを作成。ロボットを狙い通りに動かした時には、歓声を上げて喜ぶ子どもたちの姿が見られました。

教室終盤のコースを一周40秒に近いタイムで周回させるレースでは、参加4チームすべてが差分1秒の中にひしめき合い、最後のチームが走り終えるまで順位が変動するという大接戦となりました。教室終了時の子どもたちのアンケートには、「プログラミングは身近にあるんだと思った」「自分の頭を使って動かすのが楽しかった」など、当教室を通して改めて知ったことや、ものづくりの楽しさについて記されていました。

当社は、今後も子どもたちにプログラミングの楽しさを体感する機会を提供してまいります。



<お問合せ>

経営管理部

(電話:03-6400-7010)

※IKIのロボット&プログラム体験教室

教育用プログラミングソフトと車型ロボットキットを用いて、小学高学年生を対象に、以下の内容に沿って3時間で行う体験教室。

- (1) 思い浮かぶロボットをイメージし発表する
- (2) ロボットキットを組み立てる
- (3) パソコンでプログラムを作りロボットを動かす
 - ・練習プログラム
 - ・自由にプログラム
 - ・楕円コースを周回するプログラム
 - ・楕円コースを1周するのにかかる時間をプログラムを工夫して40秒に近づけるレース



車型ロボット RCX